

週報

【 No.783 2017/9 第3例会 】

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP：http://www.anjo-rc.org

第2929回例会

2017年9月15日(金) 12:30~13:30
 司会者：原 敏城君
 ソング：「それこそロータリー」
 卓上花：ワレモッコ・リンドウ
 ニコボックス報告：大見 宏君



雑誌委員会：神谷 明文君

2017-2018年度RIテーマ：
「ロータリー：変化をもたらす」
 安城ロータリークラブ会長方針：
「地域、喜び、輝き」

- 会長：福田 雅美
- 幹事：成田 孝則
- クラブ会報：石川徳重・平井弥生・鳥居博行
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

福田 雅美会長

『地域、喜び、輝き』

■ 出席報告

海野 広明君

会員	57名
出席義務者	46名
出席	32名
欠席	14名
出席免除者の出席	10名
出席率	75.00%
修正出席率	9月1日 第2927回例会 96.40%

■ 幹事報告

成田 孝則幹事

1. 本日例会終了後例会場にて創立60周年記念事業実行委員会を行います。
また18:30~三好弥にて創立60周年記念事業決起集会を行います。
2. 9/22(金)の例会は、ガバナー公式訪問の為9/20(水)12:30~グランドティアラ安城に変更です。
3. 9/29(金)は定款により休会です
4. 4月の職場例会後の御園座観劇の登録を、チケット予約の都合上本日中にお願ひします。
5. 写真同好会より 本日15:00~碧海信用金庫本店営業部にて写真展の展示を行います。~10/6まで。
6. ゴルフ部会より 第1回安城RCゴルフコンペは加藤正人君の優勝でした。
11/23(木・祝)ガバナー補佐杯が葵CCIにて開催されます、ご参加ください。
7. 会員名簿の訂正をお願いします。

◆ 卓話

担当：寺田 孝司君

テーマ 「白山開山1300年祭」



白山開山1300年祭

皆さんこんにちは！寺田孝司です。

2年前に神谷明文会長の下、幹事をさせて頂いてからしばらく水面下で充電しています。久しぶりの卓話で大変緊張しておりますが、その後に入会されたメンバーも多く、皆さんに顔と名前を憶えて頂ける良い機会ですので、しばらくの間お付き合いの程よろしくお願い致します。

本日は私の「不倫疑惑釈明会見」ではありません。失礼しました。

皆さん笑ってもらえたようで、これで新会員のメンバーにも顔と名前を覚えて頂けたかと思えます、私の場合、この冗談が現実にならないように、私生活を気を付けます。

それでは改めて「白山開山1300年祭」の卓話をさせて頂きます。

本日のテーマ「白山開山1300年祭」については先月8月8日中日新聞朝刊の西三河版、そして先週9月9日版安城ホームニュースにも大きく写真付きで掲載して頂きました。

私も朝早くから餅づくりしておりましたが、取材前に八千代病院さんの眼科検査で早退しましたもので、残念ながら写真には写っておりません。

新聞記事にも書いてありましたが、白山比咩神社の総本社から全国各地にある3000余社の白山神社を代表して、我々今村白山神社が記念行事の餅投げに唯一正式に招へいされたことは大変名誉なことで、これも先人たちのお蔭と感謝しています。

まずは白山開山1300年祭の「白山」について簡単に説明をさせて頂きます。

白山は富士山、立山と共に日本三名山(三霊山)と呼ばれ、日本百名山そして花の百名山としても有名である。石川県白山市と岐阜県大野郡白川村にまたがる主峰・御前峰(ごぜんがみね)、大汝峰(おおなんじがみね)、剣が峰(けんがみね)の3峰から構成される17世紀中ごろまで噴火していた活火山である。白山はその名のとおり雪の多い山で、昔から水源の山として加賀、越前、美濃地方から霊峰としてあがめられている標高2,702mの山で、最高点の御前峰(ごぜんがみね)には、白山比咩神社奥宮がある。

白山を霊峰とする白山信仰は古くからあり、中世には白山は白山修験の霊山として栄え、登山口には修験の道場が開かれて白山信仰の全国的広がり元となった。現在、白山比咩神社(石川県白山市)がその総本社となっています。

皆さんも日本百名山とか日本三霊山でご存知かと思えます。

そして白山開山1300年祭とは何かということで……。

奈良時代西暦717年(養老元年)に泰澄(たいちょう)大師が35歳の時に「汝白山の高峰に来るべし」との夢のお告げにより二人の弟子を連れて白山に出向いたことが白山開山の始まりとされています。その泰澄大師が白山を開山してから今年で1300年目にあたり8月9、10日の二日間において白山比咩神社本社と山頂にある奥宮で式典が開催されました。

今村白山神社は名鉄新安城駅を中心とした南北に広がる旧今村町で、現在では東栄・今本・今池・住吉の4町の地域からなります。

毎年10月16日に開催される秋の祭礼での餅投げは、厄年、還暦、白山講の三か所から一斉に投げるさまは大変迫力があり、また投げ餅の数量、賞品そして動員数でも西三河一と勝手に思っています。

私が一昨年に還暦行事で同年のメンバーと餅投げをした時に、この今村白山神社には白山登山講があり、昭和48年から白山の2400mにある白山比咩神社奥宮に、44年間も続けて餅を担いで奉納していることを聞かされました。

そして二年後には白山開山1300年祭があるので、その時にはより多くの餅を奉納したいから是非力を貸してほしいと懇願されてしまいました。還暦も過ぎ良い年にもなりましたし、今まで出来なかった地元の為にお手伝いが出来ればという気持ち、そして先人たちが築いたこの44年間の歴史を絶やしてはいけないと思いなど、NO言えない状況になってしまい覚悟を

決めて今村白山登山講に入れてもらいました。

先月8月8日に行われる予定だった1300年祭の白山登山は、台風が白山の頭上を通過して残念ながら中止となりました。しかし8月20～21日で白山比咩神社奥宮に特別に宿泊させて頂けることになり、再チャレンジしてきました。本来ならば同年の5名を含め27名での参拝登山でしたが、日程が合わず今回は9名の有志での登山となりました。来年以降も毎年7月の下旬には白山登山があり、先人達に負けないよう体力の続く限り白山に挑戦したいと思います。

前置きが長くなりましたが、その1300年祭の式典に地元の今村白山神社登山講が招へいされたことと、以前から登山願望があったことが重なり、60の手習いというか還暦を過ぎてから私が登山を始めるきっかけとなりました。

昨年7月に訓練登山として本宮山に登ったのが生まれて初めての経験で、その二週間後には白山登山講と一緒に白山に登りました。体力にはある程度自信はあったのですが、やはり普段使う筋肉と違うようですね、この2回は恥ずかしながら膝が笑ってしまい下山時に同行者には迷惑を掛けてしまいました。

こんなつらい思いまでして登るのですが、森林浴の爽快感、山頂から見える景色そして山頂での達成感など、普段の現実を忘れさせてくれる貴重な場所です。

昨年7月から登山に目覚め、1年間で延べ17回の登山を経験しました。今月は3日に木曾駒ヶ岳に登り、月末には立山に出掛ける予定です。

これから日本百名山とはいかないまでも、全国の山を楽しく登れるように、健康に留意して頑張っていきたいと思います。

今から今村白山登山講そして白山登山の写真を見て頂きながら説明をさせていただきます。

